

事業番号	08 02 01	事業改善シート（令和2年度実施事業分）	当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	観光産業受入体制レベルアップ事業	部局	観光部	課・室	観光誘客課	
		実施期間	H25～	E-mail	kankoshin@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標	インバウンド需要を取り込み観光消費額を増加					
総合的に展開する重点政策	3-2 世界を魅了するしあわせ観光地域づくり					

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】	多様化する観光客のニーズに対応するため、観光事業者を始め、農商工業事業者やNPO団体、地域住民や行政など、域内の事業関係者等が連携し合い、地域が一体となって地域資源を最大限に活かした観光地域づくりを推進する必要がある。
	【目指す姿】	年齢、国籍、障がいの有無に関わらず、誰もが安心して旅行を楽しむ事が出来る観光地域づくりを進める。そのために、訪れた方々が、観光目的地だけではなく、地域住民との触れ合いや、おもてなし等に満足して頂き、世界に認められるNAGANOとなるよう受入環境整備の促進を図る。
	【実施内容】	ユニバーサルツーリズム推進会議、「おもてなし宣言」登録、インクルーシブ野外活動指導者養成講座など

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]								区分(単位:千円)		R1年度	R2年度	
No	成果指標	H30年度	R1年度		R2年度		目標値	達成状況	事業 コスト	前年度繰越		
										予算額		
1	信州おもてなしマイスター養成数(累積)	150	151	↑	176	↑	200	未達成		現計予算	18,897	2,168
2	ユニバーサルツーリズムに係る専門人材数(累計)	150	200	↑	231	↑	240	未達成		合計(A)	18,897	2,168
3										うち一般財源	13,115	1,266
4										決算額(B)	14,141	2,084
									職員数(人)	3	3	

成果指標設定理由	①県内の各業界・各地域のおもてなし向上を牽引するリーダーとなる「信州おもてなしマイスター」を養成し、おもてなしの取組を県内に広げるため。 ②受入環境整備における人材を育成し、ユニバーサルツーリズムによる誘客を促進するため。
----------	--

達成状況の分析	①新型コロナウイルス感染症の影響により、R1年度から延期した養成講座及びマイスターサミットのweb開催の実施のみとなったため、養成数は176名に留まっている。 ②インクルーシブ野外活動指導員11名、ユニバーサルフィールドコンシェルジュ4名、ユニバーサルフィールドインストラクター16名を養成。新型コロナウイルス感染症の影響により辞退者がでたため、目標は未達成。
---------	---

主な取組	<p>おもてなしを牽引するリーダーの養成、おもてなしマイスターの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> 「信州おもてなしマイスター」の認定(176名) おもてなしマイスターの取組活性化につなげるサミットを開催(R2.11) 感染症の影響により前年度から延期されていたおもてなし未来塾最終講座を開催 <p>ユニバーサルツーリズムによる観光地域づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 長野県ユニバーサルツーリズムセミナーを開催 信州大学と共同で実務人材養成講座を開講(インクルーシブ野外活動指導員11名合格等) 信州大学と連携し、ユニバーサルフィールド推進協議会の発足を支援 <p>(「信州の食」のブランド価値向事業は新型コロナウイルス感染症の影響により中止)</p>	 <p>(信州おもてなし未来塾(第VI期)修了式)</p>  <p>(ユニバーサルツーリズムの様子)</p>
------	--	--

2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> おもてなし推進事業 養成されたマイスターはこれまで地域で自主的に活動してきたが、個人の活動には限界があるため、互いに連携して活動できるような仕組みが必要。 ユニバーサルツーリズム これまで旅行商品モデルルート造成や観光・宿泊施設のバリアフリー情報を県公式サイトで発信してきたが、実務人材(インクルーシブ野外活動指導員等)が不足しているほか、ユニバーサルツーリズムの取組状況に地域差がある。 	<ul style="list-style-type: none"> おもてなし推進事業 マイスターサミットを開催し、情報交換の場をつくる他、マイスターが地域と連携しながら活躍できる仕組みを検討していく。 ユニバーサルツーリズム 信州大学との連携による実務人材の育成を一層推進するほか、推進協議会等と連携し、ユニバーサルツーリズムの考え方や取組を広げていくため、セミナーや地域研修会を実施するとともに、旅行商品の造成に向けて県内外の旅行会社と連携していく。

事業番号 08 02 01 細事業一覧（令和2年度実施事業分） 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	観光産業受入体制レベルアップ事業	部局	観光部	課・室	観光誘客課
-----	------------------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算
1	観光おもてなし推進事業費	3,614 千円	707 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	信州おもてなし未来塾（第VII期）の開催	直接	マイスターによる各地域での活動報告や情報交換を行うおもてなしマイスターサミット（一部WEB活用）を開催。【参加者50名＋実行委員12名】
2	「ずく出し！知恵出し！おもてなし」宣言	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・「おもてなし宣言」の登録を募集し、ホームページで紹介。【3,723件】 ・まごころトイレのホームページを更新。

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算
2	ユニバーサルツーリズム振興事業費	6,108 千円	1,377 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	ユニバーサルツーリズムセミナーの開催	直接	ユニバーサルツーリズム実務人材養成講座に併せて、ユニバーサルツーリズムセミナーを開催。
2	実務者人材育成	負担金	ユニバーサルツーリズム実務人材養成講座を開催【修了者15名】
3	アウトドア車いす等の導入支援	補助金	新型コロナウイルス感染症の影響により事業中止

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算
3	「信州の食」ブランド価値向上事業	3,060 千円	0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	情報発信	委託	新型コロナウイルス感染症の影響により事業中止
2	信州感動健康料理委託事業	委託	新型コロナウイルス感染症の影響により事業中止